

東京建物が低価格ホテル

来秋、訪日客にらみ東京に

東京建物は低価格ビジネスホテルの展開を始める。まず6億〜70億円を投じ、東京・六本木にホテル向けビルを1棟建てる。2017年秋の開業を目指す。運営は外部に委託し、自社の共通プラ

ンド名は付けない。訪日客の増加で都心部のホテル需要が旺盛なことから、価格を抑えたホテルを展開し顧客を取り込む。六本木で展開するビジネスホテルは地上16階建

てで客室数149室を計画している。宿泊料金は1泊1室1万5千〜1万9千円の見通し。「六本木には低価格ホテルが少ないため進出を決めた」（東京建物）という。全国で「カンデオホテ

ルズ」を手掛けるカンデオ・ホスピタリティ・マネジメント（東京・港）に運営を委託する。最上階に設ける展望露天風呂などを売り物にする。

このほか、18年の開業をめざし、来春をメドに東京・銀座と大阪・心斎橋でそれぞれ1棟ずつビルを着工する。いずれも運営事業者は未定だが、銀座は200室、心斎橋は300室を見込んでい

る。今後もホテル展開を進める。

東京建物はオフィスビルや住宅事業が主力だが多角化を図っている。